

創作活動（クラフト）

七宝焼き (しっぽうやき)

世界に一つだけの宝物（キーホルダー）を作ろう。



対象	小学4年生以上（上限 30 人）
時間のめやす	2 時間程度
持ちもの	軍手・新聞紙
キット内容	銅板・キーホルダー本体 ※キットは事前にお申し込みください。費用は「薪・クラフト等申込書」をご参照ください。
貸出品	七宝焼き絵の具・竹串・スチールウール・接着剤・ウマ・金やすり

	<p>銅板の片面をスチールウールでまんべんなくこする。</p> <p>指紋をつけすぎないように注意する。</p>		<p>凸面を上にしてウマに乗せ、自分の好きな絵の具をのせる。</p> <p>盛り上げず、薄く均一に仕上げる。</p> <p>※色を変えるときは、竹串を洗う。</p>
	<p>フリット（ガラス粒）を載せる場合は、溶けて広がることを考えて大きさを選ぶ。</p>		<p>絵の具をのせ終わったら、ウマごと窯の中に入れ、1 分ほど焼く。</p> <p>※焼く前に、はみ出した絵の具はきれいにふき取る。</p>
	<p>銅板からはみ出た部分を金やすりで一方方向に削る。</p> <p>※往復で削るとガラス絵の具が割れることがあります。</p>		<p>キーホルダー本体へ接着剤で固定し、完成。</p>

※ 七宝焼きは、約 500 年前に中国より伝来した工芸品で、仏教の教えが記された書物に出てくる「七つの宝のように美しい」ことから、その名が付けました。